

■ バーチャル空間でキャンパスツアー

広島工業大学

オンラインによる初のオープンキャンパスを19日に開いた。多くの企画のうちの一つに、広島工業大学工学系研究科環境学専攻の大学院生が作った「バーチャル広島工大」＝写真＝があり、ネット上に再現したキャンパスを訪れた延べ589人の高校生たちに、学生が施設を案内したり話し掛けたりして迎え入れた。

参加者はSNSアプリを通してスマートフォンやパソコンからアクセス。自分のキャラクターがアバターとなって講義棟や図書館、食堂、売店の周りを歩いた。大学院生は、新型コロナウイルスの影響で大学に通えない新生を気に掛けてバーチャル空間を作った。

